



投稿者大募集!!

みんなのひろば

田原凧保存会 後継者育成事業

●田原凧保存会とは?

田原凧保存会は、伝統ある田原凧を継承し、後継者の育成のために活動しています。田原凧保存会が取り組んでいる、後継者を育成するための活動を紹介します。

●初凧再生プロジェクト

「凧が破れてしまいましたが、直りますか?」の一言から、初凧再生プロジェクトがスタートしました。裏打ちをプロから学び、お色直した43枚の初凧。見事に「蘇った」と、依頼された方には、大変喜んでいただけました。初凧の修復をした保存会のメンバーにとっても、後継者が育つことにつながり、昨年は後継者育成元年の年となりました。

●祝い舞うプロジェクト「結婚祝い凧」

初凧祝いだけでなく、人生の祝い事を凧にして大空で舞うようにと、新たな取り組みを始めます。

昨年制作した結婚祝い凧が、名古屋市の式場で披露され、「子どもが生まれる次は初凧で祝います!」との喜びのメールが花嫁から届き、大変嬉しく思いました。この「結婚祝い凧」を渥美半島の文化にしようと、「祝い舞うプロジェクト」の新企画を構想しています。

●カラーリングマム(菊)&カイト(凧)のコラボ

市民の皆さんや渥美半島を訪れる観光客の皆さんにも、喜んでもらうと、日本一のマム(菊)と勇壮なカイト(田原凧)がコラボした取り組みを開催しました。

マムとカイトは、どちらも同じ染料を使うことが可能です。マムは満開の輪菊をカラーリングしたり、カイトは白い凧紙を自分色に染め上げて、素敵な作品を作ることができます。「花の文化と大空の文化」を、皆さんもぜひご体験ください。

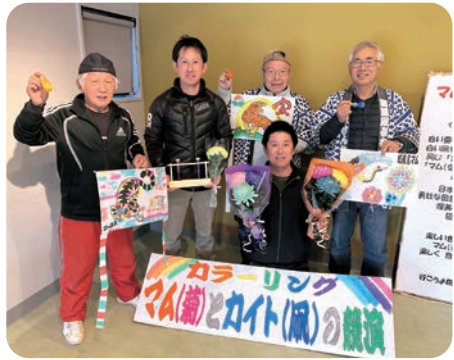
●ひな人形と初凧展も開催中!

現在、田原市博物館で「ひな人形と初凧展」が開催中です。今年作られた初凧が飾られています。ぜひご覧ください!

期間:~4月10日(日)



▲結婚式場でお披露目された祝い凧



▲カラーリングマムとカイトをPRする凧保存会のメンバー



▲色鮮やかなマムと凧を持って喜ぶ参加者

投稿者 田原凧保存会
☎090-2131-4352(鈴木)

..... **投稿者大募集!**
掲載内容 長年続けているボランティア・市内のお気に入りの風景など(300文字程度の紹介文) ※営利活動は不可
応募方法 掲載内容と住所・氏名・電話番号を記入の上、Eメールまたは郵送にて。応募多数の場合は、抽選で掲載。
応募先 広報秘書課☎22-0138 郵送→〒441-3492(住所不要) Eメール→☒koho@city.tahara.aichi.jp